

アジア版アカデミー賞「第11回アジア・フィルム・アワード」(AFA)
浅野忠信 主演男優賞受賞!
同アワード(俳優部門)2年連続受賞は史上初の快挙!



メ〜テレ(名古屋テレビ放送)が製作・幹事を務め、アジア版アカデミー賞「第11回アジア・フィルム・アワード」(AFA)で、作品賞、監督賞、主演男優賞(浅野忠信)の主要3部門にノミネートされた『淵に立つ』。昨夜3月21日に香港で開催された受賞式にて、浅野忠信が見事、主演男優賞を受賞しました!同アワードでは、昨年、浅野忠信が最優秀助演男優賞(『岸边の旅』)を受賞しており、2年連続で同じ俳優が受賞することは、前例の無い、初の快挙となりました!

※浅野忠信の受賞式、レッドカーペットの写真使用の際は、(c) Asian Film Awards を必ずご明記ください。

浅野忠信 受賞コメント

「本当にありがとうございます。この場に戻れて光栄です。昨年は最優秀助演男優賞を頂きました。今年は本当に特別です(トロフィーを掲げて)。とても幸せです。深田晃司監督に心からの感謝を申し上げます。監督には、多くのことを助けられました、また多くのことを教えて頂きました。我々は本当に多くのディスカッションをしましたし、リハーサルも沢山して、私の役を築き上げることができました。だからこそ、この賞を頂くことができました!AFAありがとうございました。」

浅野忠信

受賞式に一緒に出席した深田監督から祝福のコメントが到着!

「浅野忠信さん、おめでとうございます!本当に、俳優が評価されることは監督にとって最高の荣誉です。映画作りの過程で交わした浅野さんとの対話は私にとっても刺激に満ちた創造的なもので、浅野さんは圧倒的な存在感で八坂という役に血肉を与えてくれました。映画はスタンドプレイでは作れません。浅野さんのみならず、『淵に立つ』の俳優たちのアンサンブルを誇りに思います。」

深田晃司(監督)

『淵に立つ』世界配給30ヶ国以上決定!国内でも高評価で異例のロングラン公開中。

第69回カンヌ国際映画祭「ある視点」部門で審査員賞を受賞して以来、ヨーロッパ・アジア・北米で世界30ヶ国以上での世界配給が決定。日本国内の各映画賞でも高い評価を得ており、第90回キネマ旬報ベスト・テン日本映画ベスト・テン第3位、第31回高崎映画祭では最優秀作品賞と最優秀女優賞(筒井真理子)、第38回ヨコハマ映画祭では主演女優賞(筒井)と最優秀新人賞(太賀)、第71回毎日映画コンクールでは女優主演賞(筒井)を受賞するなど、話題が尽きない状態が続いた。

また先日(3/14)、深田監督は、文化庁が主催する2016年度芸術選奨の文部科学大臣新人賞(映画部門)を受賞。今回の2016年度の受賞者、『シン・ゴジラ』庵野秀明監督、『この世界の片隅に』片渕須直監督と並んで、『淵に立つ』の深田監督が栄誉ある「新人賞」に選ばれた。

詳細はこちら⇒http://www.bunka.go.jp/koho_hodo_oshirase/hodohappyo/pdf/2017030801_besshi.pdf

深田監督の次回作はインドネシアを舞台にした作品を準備中で今夏クランクインの予定。オリジナル作品で世界に発信し続ける深田監督の動きに今後も目が離せない!

『淵に立つ』公開情報: 2016年10月8日より公開が始まり、現在もロングラン公開中。現在は、神奈川「アミュールあつぎ 映画.com シネマ」上映中～3/24まで、「ブリリア ショートショート シアター」上映中～3/31まで、「キネマ旬報シアター」4/15～4/28、「京都シネマ」4/1～4/7、など公開予定が続く。尚、本作のブルーレイとDVDが5月3日に発売される。ブルーレイ豪華版にはキャストと監督によるオーディオコメンタリーとメイキングなどの豪華特典映像を収録。詳しくは公式サイトにて:<http://fuchi-movie.com/>

映画『淵に立つ』

『歓待』『ほとりの朔子』『さようなら』など話題作を世に出し続け、本作で小説家デビューも決定した深田晃司監督。圧倒的な人間描写で“家族”を問い直す、2016年最大の衝撃作

郊外で小さな工場を営む夫婦とその一人娘。ある日、夫の旧い知人だという男がやって来て、奇妙な共同生活が始まるが、やがて男は残酷な爪痕を残して去っていく…。30代の若さで世界の映画シーンにその名を刻み続ける深田晃司監督の最新作が、カンヌ国際映画祭に初参加でいきなり公式部門にノミネートされ受賞を果たした!カンヌでは「日本で最も創造的な映画監督の1人」「ロベール・ブレッソンや大島渚を彷彿とさせる」など世界が熱狂・絶賛した、未だかつて誰も見たことのない衝撃の家族ドラマ。

主演は、マーティン・スコセッシ監督『沈黙-サイレンス-』など国際的活躍もめざましい浅野忠信が、怪しくも魅力的な佇まいで家族を翻弄する男を熱演!夫婦役には、深田組常連俳優の古舘寛治が寡黙な夫役で新境地を見せ、変幻自在な演技が評判の筒井真理子が妻の心身の変化を凄まじいまでの説得力で体现。そのほか、日テレ「ゆとりですがなにか」の強烈なキャラクターで話題となった若手俳優要注目の太賀が重要な役どころで出演している。また、本作の製作陣は、国内外で大ヒットした『あん』の主要メンバーによる製作チームで、フランス(COMME DES CINEMAS)と共同制作が行われた、日仏合作となる。

監督・脚本・編集:深田晃司(『歓待』『ほとりの朔子』『さようなら』)

出演:浅野忠信、筒井真理子、太賀、三浦貴大、篠川桃音、真広佳奈、古舘寛治

主題歌:HARUHI「Lullaby」(Sony Music Labels Inc.) 小説:「淵に立つ」深田晃司著(ポプラ社)

配給:エレファントハウス、カルチャヴィル 英語題:HARMONIUM 2016年/日本・フランス/日本語/ヨーロッパ
ン・ヴィスタ/DCP/119分 公式サイト:fuchi-movie.com **全国ロングラン公開中**

映画場面写真コピーライト: (C)2016映画「淵に立つ」製作委員会/COMME DES CINEMAS

【ブルーレイ&DVD 5月3日発売】[ブルーレイ豪華版(5,800円+税)、ブルーレイ通常版(4,800円+税)、DVD(3,800円+税)]

ブルーレイ豪華版はキャストと監督によるオーディオコメンタリー収録の他、特典映像を収録した特典ディスク付きの2枚組。 <http://www.vap.co.jp/category/1486700238953/>

【ブルーレイ・DVDに関するお問合せ】(株)バップ 映像事業部 宣伝 tel 03-3234-5292

